

議会だより

No.204

編集：議会広報特別委員会

令和2年度予算審査特別委員会の報告

同委員会は、3月10・11日の2日間、細川町長の施政方針として地域経済や産業振興の状況を思料し、子育て支援、地域医療、介護の確保、教育環境整備など将来の経済負担も考慮しながら、幌加内町第7次総合振興計画が確実に実行できるよう予算編成された新年度予算について慎重に審議を行った結果、原案の通り可決しました。

△一般管理費▽

000円程の影響額が出る見込みである。

中川議員 少ないとは思っているが、一般質問では国からの財政措置はなく単独で財源を見つけない限りならぬとの答弁であった。

最終的に会計年度任用職員になることにより、新たに必要なる財源について国から補填はされるのか。

中川議員 会計年度任用職員について、昨年の9月定例会で一般質問をしているが、そのときは期末手当増額により影響額として1300万円程予定しているとの答弁であった。

今回の予算から臨時職員扱いが会計年度任用職員の扱いとなるが、影響額自体は全体でどの程度になるのか。

総務課長 令和元年度の全体的な金額は約952万9000円。令和2年度は1434万1000円となり、約481万2



町長 総務課長の答弁でのプラス400万円云々の増額については、今年度分として0.6ヶ月分の増である。同じ方が来年同じように会計年度任用職員となれば1.6ヶ月分になるので、その財源措置は1300万円から1400万円増ぐらいだと答弁しているが、本俸の増分と合わせて大体そのぐらいになるのではないかと推測をしている。

もう一点、国からの財源措

置、普通交付税の算入の中に項目としては今のところ上げられているが、それがどういった形で交付税に算入されるのか。単位費用なのかどうかは分からないが、ある程度明記はされている。

普通交付税算入の場合、その項目で増えたとしても出口ベースで締められれば、総体的に増えずあまり期待できないものと考えている。

会計年度任用職員がかなり多いような大都市部では期待できるかもしれないが、小規模自治体については普通交付税としての財源措置、プラスアルファについては、あまり期待はしていない。

△企画費▽

中川議員 施政方針の中で触れていた山村留学構想について、民間賃貸住宅と山村留学構想が結びつかないため、町長にその構想の概要について説明願いたい。

町長 山村留学については、施政方針でも述べたとおり朱鞠内小学校を念頭に学校を守る、イコール地域を守るということで、このまま座していれば子供の数ははっきりしている。いずれ消滅するのではないかとこの危機感から、各地域では山村留学で成功しているような事例もあり、そういったものに着手できないかと公約の一つとして上げている。





当があり環境もよくなるので、民賃を建てればかなり入居してもらえ可能性が高いと思われる。

そして、山村留学の実現ができれば、その民賃も利用して、その中にお子さんなり親御さんも入居してもらう、一石二鳥で住宅を整備しながら、山村留学を進めたく予算計上をしたところである。

へふるさと納税運営費



中南議員 ふるさと納税代行業務委託料について、町長の施政

方針でも昨年までは2社だったものを今年から更に2社増やしているが、昨年の予算で418万円だったと思うが、今年は18万円ぐらいの増額で収まっている。2社プラスになってもそれぐらいの金額でおこなえるのか。

その時に教員住宅の問題も出てきており先生方は住宅があれば朱鞠内に居住するが、住宅がないので通っているといった可能性もあるので教員住宅も兼ねた形で民賃を誘致しようとなった。民間住宅のため採算性の問題もあることから、必ず入居者は見つけなければならぬ。その中で、学校の先生方は住宅手



地域振興室長 昨年までは2社、

今後は4社としている。こちらの手数料等については若干の基料はあるが、納税額に対するパーセントで委託料等がかかる。納税額が増えればその分増額していくが現状約3000万円の納税額を見込んだ予算を計上している。その範囲内であればこちらの金額で執行が可能となる。

寄附額が増えたときは、また補正予算等で対応したいと考えている。

へ地方創生事業費

稲見議員 報償費の講師謝礼、

アドバイザーについて、ここ数年あまり実績がないと感じるが、今年はこのアドバイザーについてどのように考えているのか。

地域振興室長 アドバイザーと大使については令和元年度末で

2年の任期を終える。今週末、来期からのアドバイザーと大使の審議会を開く予定である。

今年度については、アドバイザーは活動がなかったが、大使については数回、横浜等のイベントで幌加内のそばをPRしてもらっている。今週末の審議会を経てからになるが、アドバイザー、そして大使とも同様の方を推薦し、その中で審議をしたと考えているが活動内容についてはそれぞれ任命を承諾された後に、どこまで活動してもらえるかの部分も含めて、相談しながら進めていきたい。

中川議員 協力隊の関係について、地域おこし協力隊の場合、任期は基本的には3年。企画で所管する協力隊についても3年目を迎えていると思われる。

任期後、関係する事業所や団体で引き続き働いてもらう、あるいは人口増にも寄与してもらう戦略だったと思うが、実際に今いる協力隊の方は、それぞれ何年経過し、その後の定住対策等は進んでいるのか。

地域振興室長 地域振興室所管の地域おこし協力隊は現在1名。そば振興関係で活動しているが、本年が2年目で令和2年

が3年目となり最終年になる。本人の希望としても定住に意欲を示しており、継続した雇用を望んでいる。また、現在活動されている団体はそば活性化協議会を中心とするそば道場、そば祭り実行委員会の事務局長という立場で活動しているが、その関係団体とも4年目以降の雇用に関して協議をしている。また、その方の給与等に関するところでも今整備を進めているところであり、このまま定住をしてもらえるものと考えている。

もう1名、ほろかない振興公社で勤務している地域おこし協力隊の方もいる。その方については会社側からも職員として採用したいとの希望があるが、本人が「できれば最終年まで地域おこし協力隊として活動したい」との希望で令和2年度が3年目となり活動しており、そのまま定住してもらえないものと考えている。



農業費



市村議員 農業活性化センター運営費について、活性化センターのLED化工事の予算を計上している。

この中の修繕費74万円についての辺の修繕を考えているのか再度説明願いたい。

産業課長 場所については、葬儀等を行っている多目的ホール、その祭壇側の前面が扉で、開閉がスムーズにできなくなっている部分を修繕する。

また、トイレの目地部分が少し崩れているような部分があるので、そこも少しきれいに修繕をするため予算を計上したところである。

市村議員 農業活性化センターで葬儀の利用をしているが、各自ではなかなかお寺で葬儀ができない。なぜかという点、段差がありなかなかお参りに来れないのが現実であり、どの

お寺も同じような苦情が出ていることから、農業活性化センターが幌加内の最大の葬儀場になるのではないかと思っている。あの場所で僧侶の控室を仮

に作っているが、葬儀によっては1人、2人、3人と僧侶も増えてくるが、その辺の整備を考えているのか。

もう1点はホールで会計処理をしているが、全てオープンの状態で行われている。葬儀によっては何百万円もお金が経理されていることもあり、その辺の整備のことも考えてほしい。

産業課長 この2点については、当初予算では計上していない。

僧侶についてはパーティションで仕切り、1名だとまだ良いが、2名、3名となると確かに手狭だとは感じている。どのよう

に広げていくのか、あの場所が良いのか検討する。また、会計についても入り口から入った正面で、何百万円というお金を扱っていることも承知しており、その部分について



も密閉できるスペースが作れるかどうか検討する。

児童福祉費

市村議員 保育園の運営費について、町長は1期目から公約として保育園の無料化。もう1点

が独り親施策で受け入れをして保育園と連携しながら子供を預かり、幌加内で面倒を見るといった施策を行っているが、今現実には幌加内はだんだん子供が減り、保育園の運営がきつくなってきた。

今年11名が卒園して、2、3名しか入園しない状況となっており、これだけの職員を確保して保育園を運営するのはかなりきついものがあると感じている。その中で今年新卒で地元

の保育士さんが入り、一生懸命になっ

てくれるのは大変良い事であるが、保育園が将来に向かっ

てこのままでいいのか。

また、保育園の経営を鑑みながら、この先や今の時点での予算組みはどう考えているのか。
保健福祉課長 今年度3月で11名卒園するのは認識している。予算については、実際の申し込みはこれからだが、今まで預け

ていない方や生まれる方などを予測し30名分を令和2年度で見込んでいます。今後についても今の段階ではある程度の水準で、一応定員の30名をキープできるような形は考えている。

しかし、だんだん経営が厳しいということでは人数が減ることになるので、状況を見ながら、今までは施策以外に何が出来るか、町長とも協議しながら対応はしていかなければいけないと思



議会事務局からのお願い

議長宛の文書や案内状は、議長公務の日程を調整する必要がありますので、直接議会事務局へ送付願います。

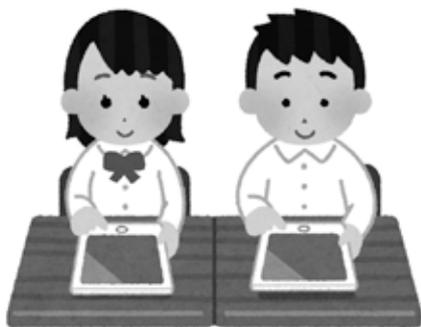
(送付先) 〒074-0492 北海道雨竜郡幌加内町字幌加内 4699 番地
幌加内町議会事務局宛

△ 小学校費▽



稲見議員 サーバー保守業務委託料について、既に高校でICT教育をしているが高校の委託料はそんなに高くないと思われる。

小学校の委託料が186万円までかかる内訳を伺いたい。
学務課長 小学校、中学校の保守委託料については、VPNという回線を利用し、遠隔で3校の保守を行う。アップデートや現地に來ての修繕など、今まで



役場の職員が直接携わっていたものを業者に委託するもの。

学校は3校なので、それぞれでトラブルが発生した場合に現地向かって作業すると、急ぎに間に合わないことが想定されるため、このような手法を取り込んだ。

国民健康保険 特別会計

中川議員 健康保険について、前年より減ってはいるが、加入者や加入世帯の変化は前年と比較してどうなのか。

住民課長 令和2年度2月末の数字で、加入世帯数196世帯。昨年の2月末は210世帯。加入数については、355名で、昨年は374名。

世帯、加入者数ともに減っている傾向である。



後期高齢者医療 特別会計

中川議員 普通徴収と特別徴収の関係について、基本的に後期高齢者も年金天引きの特別徴収だと思われるが、額だけのため詳しい人数は分からないが、全体の4割近くが普通徴収になっている。この人たちは無年金という理解で良いのか。

住民課長補佐 無年金ということではなく、介護保険料と後期の保険料を合わせて年金から引き落とすことになるが、料金が年金の1/2以下になる場合は後期の保険料は特別徴収できないといったルールがあり、特別徴収ができないことから普通徴収として徴収される。



★ 議会を傍聴してみませんか ★

定例会は3月・6月・9月・12月の年4回開催されます。傍聴の手続きは簡単、受付簿に「住所」「氏名」を書いていただければ結構です。

予算審査特別委員会は年1回開催されます。

議会の 開催時期

- ・第1回定例会 3月中旬
- ・予算審査特別委員会 3月中旬
- ・第2回定例会 6月中旬～下旬
- ・第3回定例会 9月中旬
- ・第4回定例会 12月中旬～下旬

議会事務局／公民館3階 ☎ 0165-35-2121 (内線373)